

<報道発表資料>

令和7年9月2日

京都市環境政策局環境企画部環境総務課

「サーキュラービジネスデザインスクール京都」 参加企業の募集

京都市では、持続可能な形で資源を効率的・循環的に有効利用し、付加価値を生み出す経済の仕組み「サーキュラーエコノミー（循環経済）」への移行に向けて取り組んでいます。

この度、京都市内の事業者様を対象に、サーキュラーエコノミーに関する知識の習得や循環型ビジネスモデルの創出につなげるラーニングプログラム「サーキュラービジネスデザインスクール京都」を実施します。

● 概要

令和7年10月から令和8年1月にかけての全6回のプログラム及び交流会

	日時	主な内容	場所
第1回 ^{※1}	令和7年10月14日(火) 17:00～21:00	キックオフ・インプットトーク テーマ：「サーキュラーエコノミー最前線」 ～持続可能な価値創造のビジネスモデルと京都の可能性～	QUESTION (京都市中京区河原町通御池下丸屋町390-2)
第2回	令和7年10月31日(金) 9:00～18:00	京都市内フィールドワーク（市街地編） ～都市における京の循環実践を学ぶ～	市内各所
第3回	令和7年11月15日(土) 9:00～18:00	京都市内フィールドワーク（京北編） ～都市を支えた里山の循環叡智を学ぶ～	市内各所
交流会 ^{※2}	令和7年11月20日(木) 18:00～21:00	サーキュラービジネスデザインスクール京都・オープンデー（交流会） ～循環型のエコシステムを育む～	QUESTION
第4回	令和7年12月3日(水) 18:00～21:00	京都の伝統文化×サーキュラーデザインワークショップ ～循環型ビジネスアイデアを考える～	Impact Hub Kyoto (京都市上京区油小路中立売西入ル甲斐守町97番地)
第5回	令和7年12月16日(火) 18:00～21:00	サーキュラーデザイン実践×プロトタイプングワークショップ ～実現したい循環型の未来を形にする～	FabCafe Kyoto (京都市下京区本塩竈町554)
第6回 ^{※1}	令和8年1月23日(金) 13:00～18:00	最終成果発表	QUESTION

※1 第1回及び第6回は、オープン参加可能

※2 交流会は、プログラム参加者以外の企業や金融機関、大学関係者などの幅広い参加者にお集まりいただき実施予定

※3 ※1、2のプログラム外の参加者は裏面の申込サイトで別途募集予定

● 内容

参加者は全6回のプログラムと交流会を通じて、サーキュラーエコノミーに関する基礎的な知識を習得していただくとともに、専門家のアドバイスを受けながら、循環型のビジネスモデル・プロダクトのプロトタイピング（試作品の作成等）に取り組んでいただき、最後にその成果を発表いただきます。

● 参加要件

- ・京都市内に本社・事業所を有する企業・個人事業主の方（将来的に京都市内で創業・移転予定の方も含む）
- ・サーキュラーエコノミーをテーマとする事業・製品・サービス開発に取り組みたい方、既に取り組んでおり課題を解決したい方
- ・原則としてプログラム全日程（全6回+交流会）に参加できる方

● 定員

20名程度（応募者多数の場合は選考）

● 参加費

無料

● 申込方法

以下のURL又は二次元コードの申込サイトからお申込みください。

URL：<https://cbdskyoto.jp/>



● 申込期間

令和7年9月3日（水）～令和7年9月26日（金）午後5時

● その他

本募集に合わせ、京都市においてサーキュラーエコノミーを推進する事業者様の特集記事等を掲載したページを公開します。ぜひ御覧ください。

URL：<https://ideasforgood.jp/kyotoce/>



<お問合せ先>

- ・本プログラムに関すること

ハーチ株式会社（本事業の運営委託会社）（担当：高嶋）

メール：contact@cbdskyoto.jp

- ・報道機関からのお問合せ、その他サーキュラーエコノミーへの移行推進に関すること

京都市環境政策局環境企画部環境総務課（担当：櫻井、池田）

電話：075-222-3450

メール：kankyosomu@city.kyoto.lg.jp